

第54回指定都市子ども会ジュニア・リーダー研修会 名古屋大会 報告

会長 山本 一郎

標記大会が令和7年8月9日（土）～11日（月・祝）まで2泊3日で、名古屋市青少年宿泊センターで行われました。

開会式後、ジュニア・リーダー達はオリエンテーションの班毎の会議が行われていました。

引率者は研修室へ移動して情報交換会が行われました。全子連の担当者から会費の値上げの問題が出されました。令和8年度全子連総会に提案して承認されれば令和9年度からとなるようです。

もう一つは、ある県子連の事務所が動いていないそうです。財政上運営が難しくなっているようです。加入者の減少が一つの問題でしょう。

ジュニア・リーダー、ユース・リーダーの研修を一緒にしたらどうかという案も出ました。

2日目は名古屋市民の水を作る鍋屋上野浄水場施設の見学に行きました。職員さんからの詳しい説明で、木曾川の水を犬山の取水場で取り入れ落差で浄水場に来て、浄化された水は名古屋市民の水として使用されています。

徳川美術館では時をかける名刀などの見学でしたが、夏休みで人、人でゆっくり見学できませんでした。

熱田神宮に参拝を済ませ、キャンプファイヤーは雨で出来ず、体育館でキャンドルに代わりました。

マキを組みそこにローソクではなくライトが置かれました。2部から3部に進んでいく時にマキを引いて終わりにはライトがだんだん小さくなりました。

参加したジュニア・リーダーは貴重な経験が出来、満足した様子でお別れのパーティーを行っていました。

